資料１

平成27年度大阪府障がい者自立支援協議会ケアマネジメント推進部会

報告書「相談支援体制における人材育成と定着支援に向けて（仮）」素案

【構成】（素案）

◆はじめに

１　相談支援専門員に求められる姿

　　・相談支援とは（市町村における相談支援体制の整備（市町村・基幹C・委託・指定の役割整理、目指すべき計画相談支援の質と量の確保、本来のセルフプランの意味）

　　・障がい者ケアマネジメントの担い手としての意義・役割など

（本人中心の支援、エンパワメント、ピアの力による寄り添い等）

　　・相談支援専門員に求められる力

２　相談支援専門員の研修体系

1. 大阪府における相談支援専門員に係る研修体系

　・初任者研修、現任研修、専門コース別研修の位置づけ

1. 各研修の獲得目標

　　・各研修の対象となる層・獲得目標等

（養成後の地域におけるファシリテーターの役割含む）

３　地域における相談支援専門員を支える仕組み

1. 市町村における相談支援専門員を支える仕組み
	1. 相談支援専門員のフォローアップの取組み

・事例検討等を通した悩みの共有及び支援方法の検討による支援力向上に向けた支援、情報交換、新任の相談支援専門員の地域でのフォロー体制の構築　等

* 1. 市町村で実施している研修例（OJT）

・自立支援協議会における事例検討会（相談支援事業所間や、障がい福祉サービス事業所との連携構築）

　　　　・基幹相談支援センター又は相談支援事業所連絡会等で実施している研修例

→アンケート調査・ヒアリングにより事例収集

　　　③　連携の基盤づくり

　・相談支援専門員間のネットワークづくり

　　　　相談支援専門員の自立支援協議会への参画など、相談支援専門員同士でエンパワメントできる仕掛け

・地域のネットワークの構築

　　他分野・他職種（就労、児童、医療等）との連携

1. 大阪府の役割

　　　相談支援専門員支援：専門コース別研修

・SVを担う相談支援専門員の養成（指導者養成コース）

・分野別研修機会の提供（高次脳機能障がい支援コース等）

　　　市町村支援：先進事例の紹介、府域での情報交換の機会の提供、相談支援アドバイザー派遣等による市町村でのフォローアップ体制の仕組みづくり支援

◆参考資料（市町村等での実施研修のカリキュラム例、テキスト案　等）